

「エネルギーと放射線について」の講演会を実施しました。

9月12日(土)13:30~15:30、本校第3講義室にて明治大学理工学部小池裕也先生を講師にお迎えし『エネルギーと放射線』についての講演会(基礎講座及び体験学習)を実施しました。放射線の存在や研究の歴史、単位など放射線に関する基礎知識や人体への影響のお話しを受けた後、実際に放射線の動きを可視化できる霧箱を用いた実験を行いました。想像以上の美しい軌道に生徒は興奮気味でした。

また、25名の参加生徒は、1人1台線量計をもって、校舎内外の場所、物、人などの放射線量を測定しました。場所によって差があるものの、「放射線量が0になる場所は存在しない」ことを理解したり、「高校周辺と福島放射線量を比較して福島の現状を考察する」ことができました。小池先生ありがとうございました。



【参加生徒の感想】

- ・放射線は体に悪いだけのものだと思っていたので、放射線を使って色々なものが作られていることにとても驚いた。
- ・今までかかわったことが無かった放射線の授業がとても面白く、今回の内容についてもっと深く知りたいと思いました。
- ・どこであっても放射線の量が0の場所はなく、校内であっても放射線の量はバラバラだと知れました。
- ・放射線と放射能の違いを知ることができた。
- ・新しい知識を得られてよかった。
- ・普段は放射線をあまり気にしないが、調べて楽しかったです！



小池裕也先生の講演



人を測定してみる



目で見る放射線！



場所を測定してみる

探究研修部 宇都宮 裕

講義と体験を交え、放射線の基礎知識を身に付けさせていただきました。本講演会をきっかけに、放射線や日本のエネルギー事情について正しい知識を身に付け、日本の将来のエネルギー政策について主体的に自分の意見を述べることでできる生徒が生まれればと考えています。



先生へ質問してみる



物を測定してみる